

# 平成 15 年度杉並区公社等経営評価結果について

## 1 . 経営評価の概要

杉並区は、公社等がより効率的・効果的に事業を執行し、区民サービスの向上や区民への説明責任を果たせるよう、平成 13 年度に公社等 8 団体に対し経営評価制度を導入した。経営評価では、公社等が自ら行う一次評価、区の所管部局が行う二次評価、行財政改革推進本部が行う三次評価という三段階での評価を実施している。

平成 15 年度は、外部評価委員会の意見を基に経営状況をよりわかりやすいものとするため、評価表及び改善計画表の見直しを行った。

前年同様、経営評価表の基礎資料として作成されたすべての評価表及び改善計画についてインターネット等で公表する。

## 2 . 団体別事業目的・事業内容及び総合経営評価（三次評価）

### (1) (財)杉並区勤労者福祉協会

事業目的	中小企業勤労者の福祉の向上を図るため、総合的な勤労者福祉事業を行い、もって中小企業の振興、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	事業内容	<p>一般事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種講座、セミナー等の開催。</li> </ul> <p>会員事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスツアーの主催、各種チケットあつ旋。</li> <li>・祝い金、弔慰金、見舞金の支給。</li> <li>・人間ドック、健康施設等の利用補助。</li> <li>・住宅ローン等のあつ旋、退職金共済への加入促進。</li> </ul>
三次評価	<p>・組織体制の簡素化(2 課制を 1 課制)、それに伴う職員の削減など、自立性を高める努力は評価できる。引き続き、事務の効率化に向けた努力を期待する。</p> <p>・平成 14 年度に実施したアンケート回収率が低かった原因を分析し、会員のニーズや顧客満足度の把握に努める必要がある。</p> <p>・10 周年に合わせた会員拡大キャンペーンも、会員数、加入事業所の増加に結びついていない。会員の減少は、事業規模の縮小、財務状況の悪化を招く原因となる。会員ニーズに適った事業展開、加入メリットの明確化など、会員拡大に結びつく効果的な対策を取る必要がある。</p>		

(2) (財)杉並区さんあい公社

事業目的	<p>地域住民の福祉に対する意識を向上させ、在宅福祉サービスの総量の拡大を図るとともに、区民の福祉サービスの選択の幅を広げる。</p> <p>地域に「共に助け合いながら生きていく」という意識を育て、高齢者・障害者が安心して在宅生活を送ることができる地域環境の実現と福祉基盤の確立を図る。</p>	事業内容	<p>協力員ホームヘルプサービス 食事サービス 巡回入浴サービス 緊急通報サービス 介護保険事業 その他事業 (痴呆医療相談、基礎介護講座、高齢者パソコン講座など)</p>
三次評価	<p>・平成14年度で解散するにあたり、利用者に混乱や不安を与えることなく、社会福祉協議会への事業移管、事業廃止に向けた準備を進め、利用者ニーズに最後まで応えてきたことは評価できる。</p> <p>・社会福祉協議会に移管した2事業については、社会福祉協議会の新たな柱の事業となるように、公社時代に蓄えた知識や経験を生かし、サービスの質の向上や事業の効率化に向けた努力が続けられることを期待する。</p>		

(3) (財)杉並区障害者雇用支援事業団

事業目的	<p>就労が困難な障害者の雇用支援や就労の場を確保すること、就職後継続して職場に定着できるように、障害者、雇用事業者の相談援助を一貫して行い、障害者の自立、あらたな可能性を発見するための支援を行い、ノーマライゼーションの理念を実現する。</p>	事業内容	<p>就労機会の開拓、提供 職業準備訓練 職業リハビリテーションに係る情報の提供、相談、援助 事業主に対する雇用管理に関する事項についての助言、援助 障害者雇用支援者に係る情報の収集、提供 障害者雇用支援者に対する研修の実施 杉並区から受託する施設の管理運営</p>
三次評価	<p>・公園清掃請負金額が減額されるなど厳しい状況の中、基本財産運用収入率が倍増するなど財政運営面での工夫などにより、事業団設立後、初めて経常収支を黒字に転換した努力は評価できる。引き続き健全な財政運営に努めていくことを期待する。</p> <p>・区や関係機関等と障害者の就労支援についての役割分担等を協議するとともに、中長期計画を早期に策定し、事業団の将来像を明確にしていく必要がある。</p>		

(4) (財)杉並区スポーツ振興財団

事業目的	<p>スポーツ振興に関する事業を行うことによって、区民のスポーツ活動の活性化を促進し、健康で潤いのある豊かな暮らしの実現と活力ある地域社会の形成に資する。</p>	事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種スポーツ教室の実施</li> <li>2. 野外スポーツ活動の普及</li> <li>3. ニュースポーツの普及</li> <li>4. スポーツ関係団体の育成・支援及び各種スポーツ指導者養成</li> <li>5. 区民体育祭やスポーツレクリエーション大会などスポーツ普及、事業の実施</li> <li>6. 健康・体力づくりの実施及び相談</li> <li>7. スポーツ情報の収集及び提供</li> <li>8. 区から受託する体育施設の管理運営</li> <li>9. その他事業目的を達成するために必要な事業</li> </ol>
三次評価	<p>・実施計画に基づく計画的な財団運営がなされているが、計画と実績の差が著しいものについては原因分析、見直しを行う必要がある。</p> <p>・施設利用者やイベント・教室の開催回数が増加しているにもかかわらず、事業収入が5%以上減少している。利用者や参加者に適正な受益者負担を求め、事業収入を確保する必要がある。</p> <p>・職員体制の見直しなど歳出面の切り詰めにより、経常収支を改善した点は評価できる。更なる事務効率の改善のための工夫を期待する。</p>		

(5) (社福)杉並区社会福祉協議会

事業目的	<p>杉並区における社会福祉事業とその他社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図る。</p>	事業内容	<p>法人運営事業          地域福祉事業          NPO・ボランティア活動推進事業          杉並福祉サービス利用援助事業          受託事業          介護保険事業          助成事業          貸付事業          歳末たすけあい運動事業</p>
三次評価	<p>・地域福祉活動計画(平成15年度～19年度)を策定したことは評価できる。今後、活動計画と実績に乖離が出るようなことがあれば原因分析を行い、必要な改善等に取り組んでいくことを期待する。</p> <p>・総収入が5%近く減少、経常収支のマイナスへの転落にとどまらず、資産額は6%強、正味財産額も10%減少している。財政面の建て直しが早急に必要である。</p> <p>・さんあい公社から移管を受けた2事業については、社会福祉協議会の新たな柱の事業となるように、社会福祉協議会とさんあい公社の知識や経験を融合し、サービスの質の向上や事業の効率化に向けた努力が続けられることを期待する。</p>		

(6) (社団)杉並区シルバー人材センター

事業目的	<p>一般雇用にはなじまないが働く意欲を持っている健康な高齢者のために、地域社会と連携を保ちながら、その知識、経験及び希望に沿った就業機会を確保し、生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力のある地域社会づくりに寄与することを目的としている。</p>	事業内容	<p>高齢者に対する以下の ~          就業機会の開拓・提供          研修・講習          調査研究          情報の収集・提供          相談          地域高齢者社会参加促進事業</p>
三次評価	<p>・経常収支の黒字が6倍、正味財産額が1.5倍になるなど良好な財政状況にある。旧授産場の移管に伴い平成13年度に大きく増加した人件費については、削減の努力が見られる。今後もコスト削減努力を継続していく必要がある。          ・3カ年計画は策定しているが、シルバー人材センターの将来を見据える上で、中長期計画を早期に策定する必要がある。          ・今後も分かち合い就業、スキル講習の実施により受託消化率を向上させ、安定的な経営に努めることを期待する。</p>		

(7) (NPO)すぎなみ環境ネットワーク

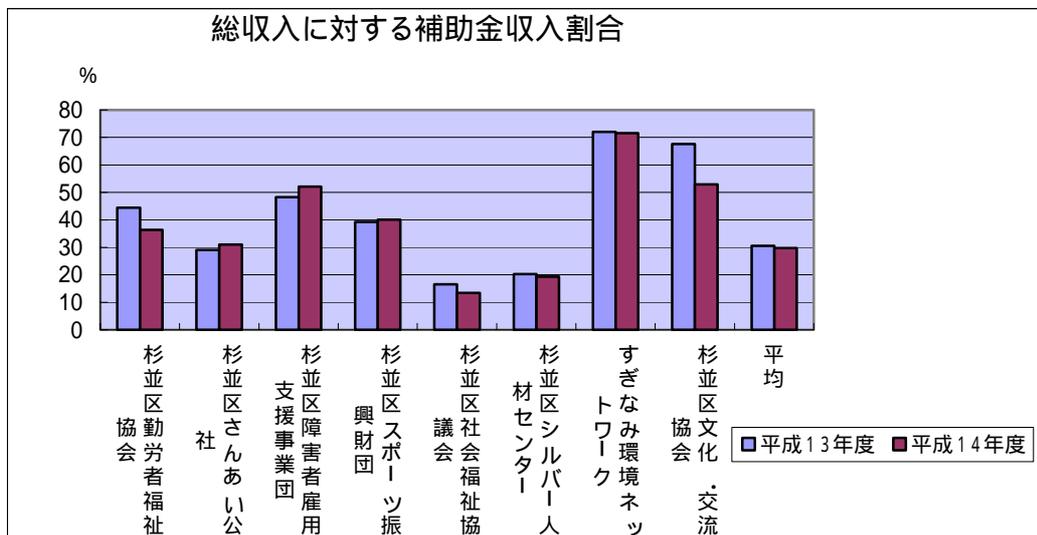
事業目的	<p>市民の主体的な活動を中心に行政や事業者と協働して、環境保全分野においてリサイクルの推進をはじめとする諸事業を行うことにより、市民の生活環境の向上をはかり、もって地球環境の保全に寄与する。</p>	事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 家具、衣料品のリサイクルショップの運営</li> <li>2. フリーマーケットの実施</li> <li>3. 集団回収事業の運営</li> <li>4. 不用品情報コーナーの運営</li> <li>5. 講座、講習会等による普及啓発</li> </ol>
三次評価	<p>・管理費比率が年々増え、14年度には40%を超えた。団体内部の事務処理の効率化などに努め、管理費を削減する必要がある。          ・定性評価における計画性の比率が60%とやや低い。中長期計画、年次計画を早期に策定する必要がある。          ・補助金収入依存度は遞減傾向にあるものの依然として70%を超える高水準にある。講座・講習会の参加者などに一定の受益者負担を求めるなど、自主財源の確保に向けた取り組みを行い、財政面を強化する必要がある。          ・今後、すぎなみ環境ネットワークがNPO法人と区との関係における良きモデルとなるよう自立した運営に取り組むことを期待する。</p>		

(8) 杉並区文化・交流協会

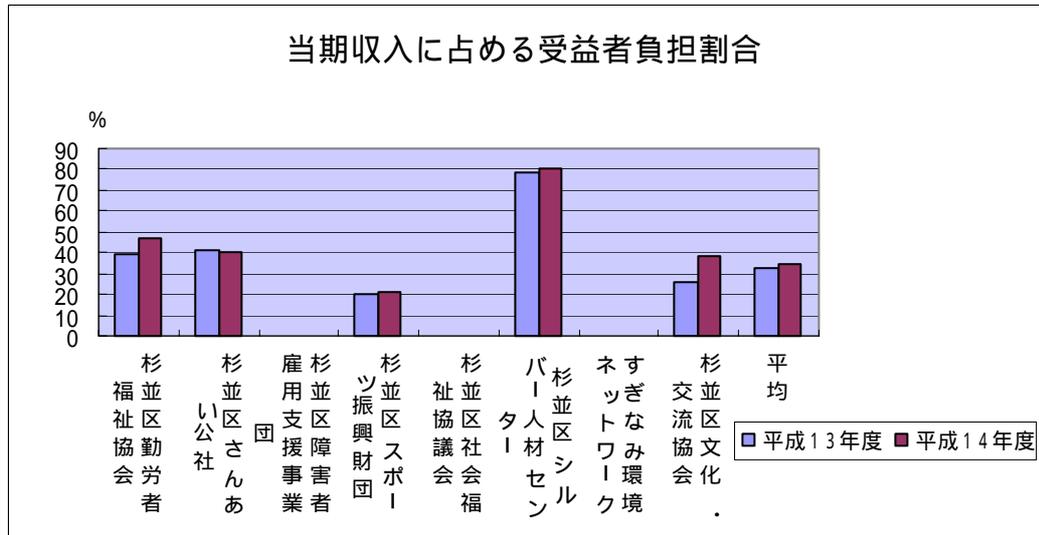
事業目的	杉並区における文化・芸術活動及び国内・国際交流の振興を図ることにより、活力ある開かれた地域社会の発展と心豊かな区民生活の形成に寄与することを目的とする。	事業内容	文化・芸術に関する鑑賞事業 文化・芸術活動の育成・振興事業 友好都市等交流事業 外国都市交流事業 地域国際交流事業 交流団体連絡事業 広報・情報提供事業
三次評価	<p>・公会堂ファイナル事業の開催等により事業収入は、前年比167%と大幅に増加したが、その一方で、資産、正味財産が40%前後減少するなど財務状況が大きく縮小している。事業収入の増加などを財政面の強化に結びつける努力が必要である。</p> <p>・協会運営の基盤となる登録会員数が減少している。協会の健全な活動基盤を確立するため、会員確保に努める必要がある。</p> <p>・各事業の収支目標の設定や類似団体との事業内容の比較検討を行うことで、より効率的な運営に努めることを期待する。</p>		

3. 対前年度比較

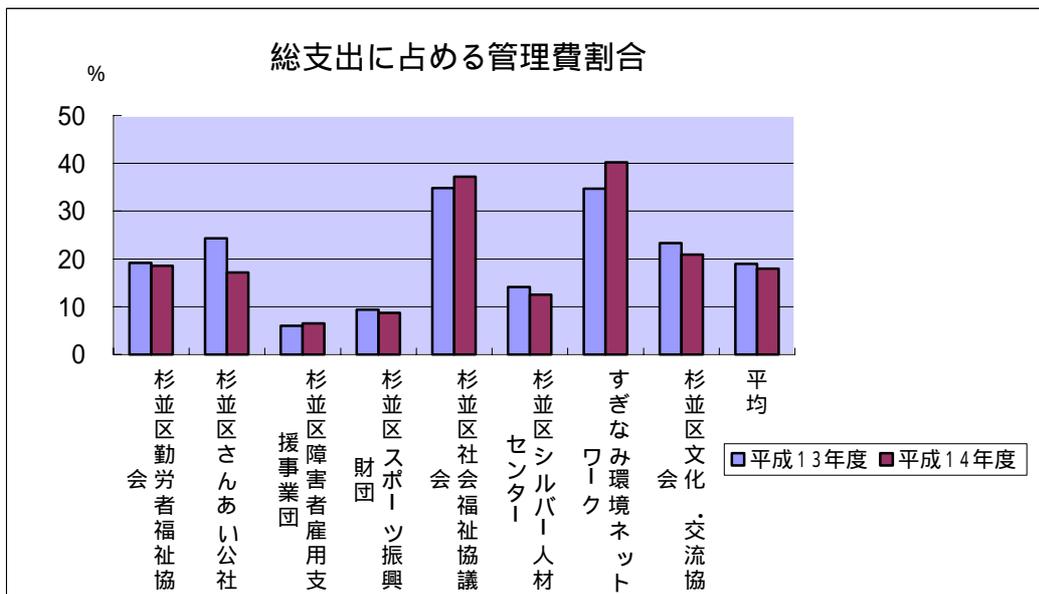
- (1) 非常勤役員を除く職員数は、総数で2名(417名 419名)増加しているが、常勤職員は5名減(189名 184名)している。団体別に見ると、「(社福)杉並区社会福祉協議会」が人件費総額は前年度以下に抑えているものの常勤職員を1名減(54名 53名)し、非常勤職員を17名増(78名 95名)している。
- (2) 当期収入に占める補助金収入割合の平均は、前年度に対し0.9ポイント(30.6% 29.7%)減少している。団体別に見ると、「杉並区文化・交流協会」が67.6% 52.9%と補助金収入割合を大きく減らすなど、補助金依存体質を改善する努力が見られる。



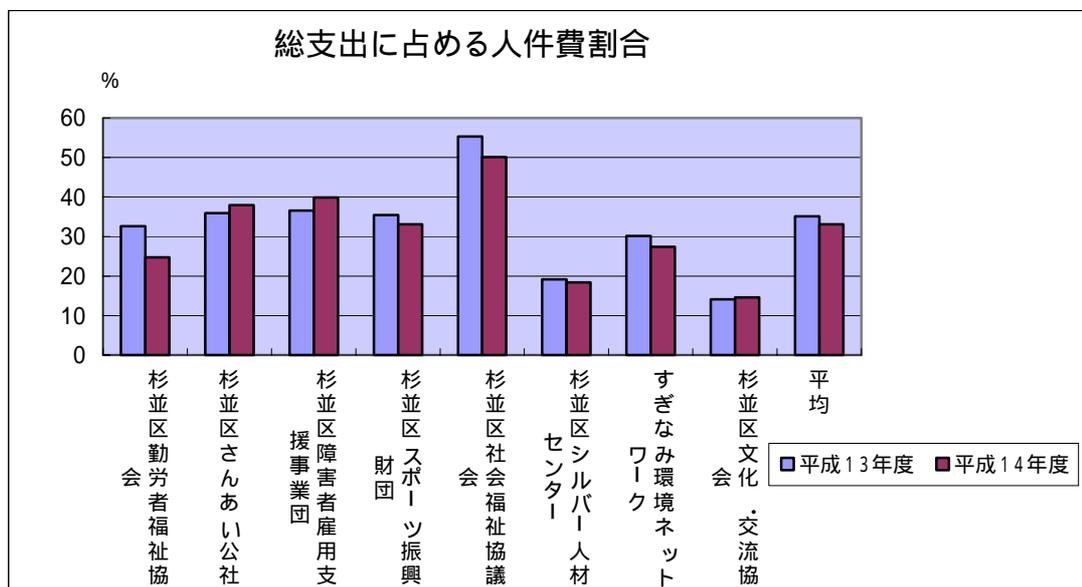
- (3) 当期収入に占める受益者負担割合の平均は、前年度に対し1.3ポイント(32.9% 34.2%)増加している。団体別に見ると、受益者負担を求めやすい事業を行っている「(財)杉並区勤労者福祉協会」「杉並区文化・交流協会」は、それぞれ39.7% 46.8%、26.1% 37.9%と改善努力が見られる。



- (4) 当期支出に占める管理費割合の平均は、前年度に対し1.0ポイント(19.0% 18.0%)減少している。団体別に見ると「杉並区さんあい公社」が管理費割合を24.3% 17.2%と対前年比で30%弱減少させているのが際立っている。一方、新たな組織に生まれ変わったことによる影響があると思うが「(NPO)すぎなみ環境ネットワーク」は、対前年比で15%強(34.7% 40.2%)増加している。

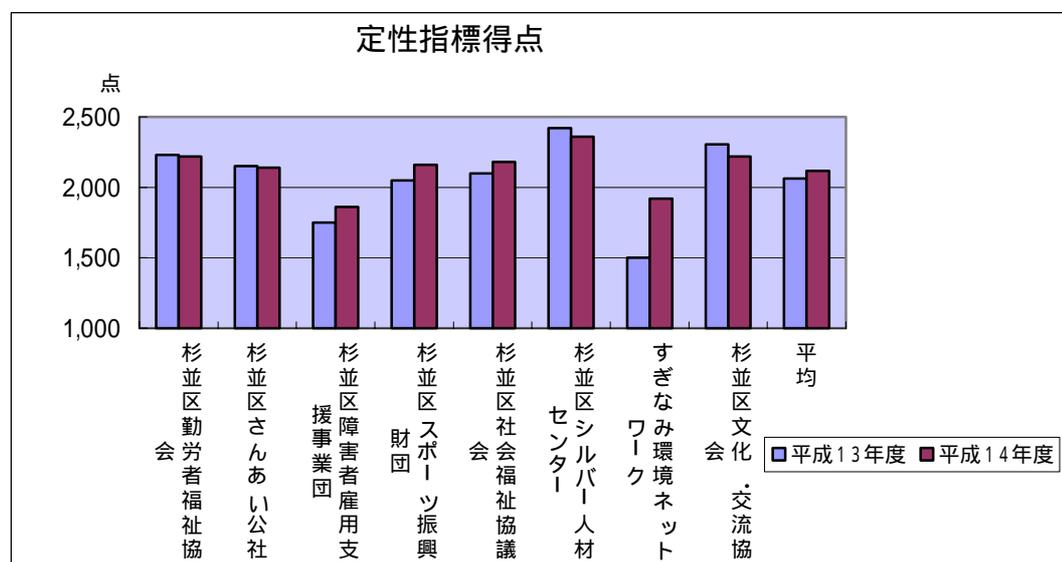


- (5) 当期支出に占める人件費割合の平均は、前年度に対し2.0ポイント(35.1% 33.1%)前年度比5%強減少している。団体別に見ると、「(財)杉並区勤労者福祉協会」が人件費割合を32.6% 24.7%と四分の一弱圧縮している。



- (6) 経常収支は、前年度マイナスの団体(「(財)杉並区障害者雇用支援事業団」「(財)杉並区スポーツ振興財団」)がプラスに転じたことなどにより対前年比183%(57,106千円 104,476千円)と大きく増加している。団体別に見ると、「(財)杉並区さんあい公社」「(財)杉並区スポーツ振興財団」及び「(社団)杉並区シルバー人材センター」が1,000万円以上増やしている。

- (7) 定性指標は、得点のつけ方を20点刻みに変えたため正確な前年度比較はできないが、総得点平均は50点強(2,063.125点 2,117.5点)上回っている。団体別に見ると、「(NPO)すぎなみ環境ネットワーク」が全体平均は下回っているものの前年度に比べ420点(1,500点 1,920点)点数を高めているのが際立っている。



- ( 8 ) 定量指標の平均値は、前年度に比べて増加又は減少が好ましい13項目中(番号4～8、11～16、18、19)「5経常収入の伸長率」、「14常勤役員比率」及び19「資産剰余率」の3項目を除く10項目が望ましい方に推移している。団体別で見ると、「(社団)杉並区シルバー人材センター」が該当12項目中10項目で前年に比べ望ましい方向に推移している。

#### 4 . 経営評価のまとめと課題

- ( 1 ) 経営評価を積み重ねてきたことで、各団体の財務体質の改善状況などが明確となり、経営改善計画の中にも生かされつつある。今後は、主要な事業ごとの分析を進めるなどし、戦略的に事務事業の再構築を図ることに活用していく必要がある。
- ( 2 ) 非常勤役員を除く職員数が20人未満の小規模団体においては、他自治体の類似団体との人事交流などを模索するなど、外部からの刺激を誘発することで、職員の仕事に対する動機づけや能力育成を図る必要がある。
- ( 3 ) 公社等のうち6団体は、常勤の区職員が派遣されている。この職員派遣については、団体の自主性・自立性強化の観点からは、公社等の固有職員に切り替えていくことも考えられるが、一方では、小規模な組織における固有職員への切り替えは、人件費の増大や組織の硬直化につながる恐れもある。したがって、各団体が経営の将来像を描きつつ、その中で中長期的な人事計画を作ることが求められる。
- ( 4 ) 経営改善計画、中長期計画に基づいた事業推進を行いつつ、計画と実績とに乖離が生じた場合は、速やかに原因を調査し、必要な対策を取る必要がある。また、社会情勢の変化が激しい今日の状況を踏まえ、計画については定期的に見直ししていく必要がある。
- ( 5 ) 経営評価制度や外部評価制度により指摘された事項については、真摯に受け止め、早期に改善策を立て、取り組んでいく必要がある。
- ( 6 ) 指定管理者制度により、公の施設の管理は、民間事業者を含む指定管理者に管理を代行させることができるようになった。これにより、公の施設を管理している公社等は民間事業者との競合が生じてくるため、今後、管理内容、サービス水準、コスト面などの競争力の強化が不可欠である。また、公共的な施設の管理に公社等をどう活用していくか、区としての考え方を明らかにする必要がある。

# 公 社 等 に 関 す る 調 べ (資料編)

## 1 職員数

上段:平成13年4月1日現在  
下段:平成14年4月1日現在

団体名	年度	役員			常勤職員			非常勤固 有職員	合 計
		常勤	非常勤	計	派遣	固有	計		
(財)杉並区勤労者福祉協会	13	1	20	21	5	0	5	5	31
	14	1	20	21	4	0	4	5	30
(財)杉並区さんあい公社	13	1	10	11	17	10	27	2	40
	14	1	10	11	16	10	26	2	39
(財)杉並区障害者雇用支援事業団	13	1	14	15	1	8	9	11	35
	14	1	14	15	1	8	9	11	35
(財)杉並区スポーツ振興財団	13	1	16	17	15	52	67	72	156
	14	1	16	17	13	52	65	66	148
(社福)杉並区社会福祉協議会	13	0	17	17	4	50	54	78	149
	14	0	17	17	4	49	53	95	165
(社団)杉並区シルバー人材センター	13	1	20	21	0	14	14	47	82
	14	1	21	22	0	14	14	43	79
(NPO)すぎなみ環境ネットワーク	13	1	14	15	0	5	5	2	22
	14	1	15	16	0	5	5	2	23
杉並区文化・交流協会	13	1	16	17	8	0	8	4	29
	14	1	16	17	8	0	8	4	29
合 計	13	7	127	134	50	139	189	221	544
	14	7	129	136	46	138	184	228	548

人数は、「平成15年度杉並区公社等運営評価-事業分析 (事業の推移)」から

## 2 財政

単位;千円

団体名	年度	当期収入										当期支出						経常収支	基本財産
		総収入(経常収入)	自主財源						補助金		総支出(経常支出)	事業費		管理費		人件費			
			受益者負担		基本財産運用収入		その他		金額	構成比		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比											
(財)杉並区勤労者福祉協会	13	227,879	90,390	39.7%	3,901	1.7%	32,392	14.2%	101,196	44.4%	216,231	174,793	80.8%	41,438	19.2%	70,458	32.6%	11,646	300,000
	14	246,560	115,495	46.8%	4,800	1.9%	36,801	14.9%	89,464	36.3%	237,818	193,639	81.4%	44,179	18.6%	58,726	24.7%	8,742	300,000
(財)杉並区さんあい公社	13	689,785	286,263	41.5%	6,946	1.0%	196,159	28.4%	200,417	29.1%	654,705	495,738	75.7%	158,967	24.3%	235,240	35.9%	35,080	474,000
	14	624,055	249,371	40.0%	6,542	1.0%	174,421	27.9%	193,721	31.0%	577,429	477,992	82.8%	99,436	17.2%	218,750	37.9%	46,626	474,000
(財)杉並区障害者雇用支援事業団	13	207,031	50	0.0%	3,200	1.5%	103,827	50.2%	99,954	48.3%	208,100	195,568	94.0%	12,531	6.0%	76,174	36.6%	-1,068	500,000
	14	194,761	103	0.1%	5,147	2.6%	87,968	45.2%	101,543	52.1%	194,112	181,509	93.5%	12,603	6.5%	77,399	39.9%	649	500,000
(財)杉並区スポーツ振興財団	13	1,079,581	215,720	20.0%	4,900	0.5%	434,469	40.2%	424,492	39.3%	1,082,201	980,092	90.6%	102,108	9.4%	382,774	35.4%	-2,620	500,000
	14	1,036,754	219,699	21.2%	5,530	0.5%	396,163	38.2%	415,362	40.1%	1,021,271	932,877	91.3%	88,394	8.7%	338,496	33.1%	15,482	500,000
(社福)杉並区社会福祉協議会	13	801,906	0	0.0%	3	0.0%	669,364	83.5%	132,539	16.5%	797,898	520,412	65.2%	277,485	34.8%	441,156	55.3%	4,008	3,000
	14	810,925	0	0.0%	1	0.0%	701,935	86.6%	108,989	13.4%	809,380	508,473	62.8%	300,907	37.2%	405,280	50.1%	1,545	3,000
(社団)杉並区シルバー人材センター	13	920,783	726,739	78.9%		0.0%	7,352	0.8%	186,692	20.3%	917,017	787,651	85.9%	129,365	14.1%	176,265	19.2%	3,766	0
	14	946,049	757,679	80.1%		0.0%	5,650	0.6%	182,720	19.3%	923,425	808,199	87.5%	115,226	12.5%	169,608	18.4%	22,624	0
(NPO)すぎなみ環境ネットワーク	13	64,949	0	0.0%		0.0%	18,170	28.0%	46,779	72.0%	62,375	40,725	65.3%	21,650	34.7%	18,771	30.1%	2,574	0
	14	76,940	0	0.0%		0.0%	21,888	28.4%	55,052	71.6%	68,131	40,756	59.8%	27,375	40.2%	18,696	27.4%	8,808	0
杉並区文化・交流協会	13	83,740	21,851	26.1%		0.0%	5,274	6.3%	56,615	67.6%	80,020	61,394	76.7%	18,625	23.3%	11,299	14.1%	3,720	0
	14	96,082	36,412	37.9%		0.0%	8,797	9.2%	50,873	52.9%	96,082	75,984	79.1%	20,098	20.9%	14,067	14.6%	0	0
合 計	13	4,075,654	1,341,013	32.9%	18,950	0.5%	1,467,007	36.0%	1,248,684	30.6%	4,018,547	3,256,373	81.0%	762,169	19.0%	1,412,137	35.1%	57,106	1,777,000
	14	4,032,126	1,378,759	34.2%	22,020	0.5%	1,433,623	35.6%	1,197,724	29.7%	3,927,648	3,219,429	82.0%	708,218	18.0%	1,301,022	33.1%	104,476	1,777,000

金額は、「平成15年度杉並区公社等運営評価一事業分析（事業の推移）」による

自主財源(その他)は、「総収入－補助金－受益者負担－基本財産収入」

総支出は、管理費と事業費との合計

構成比は、総収入、総支出に占める割合

金額は、千円未満端数切捨て

### 3 定性指標

団体名	年度	計画性(400)		目的適合性(400)		健全性(900)		効率性(500)		経済性(500)		合計(2700)	
	年度	得点	得点率	得点	得点率	得点	得点率	得点	得点率	得点	得点率	得点	得点率
(財)杉並区勤労者福祉協会	13	320	80.0%	340	85.0%	780	86.7%	390	78.0%	400	80.0%	2,230	82.6%
	14	320	80.0%	320	80.0%	780	86.7%	380	76.0%	420	84.0%	2,220	82.2%
(財)杉並区さんあい公社	13	290	72.5%	345	86.3%	735	81.7%	385	77.0%	395	79.0%	2,150	79.6%
	14	280	70.0%	360	90.0%	740	82.2%	380	76.0%	380	76.0%	2,140	79.3%
(財)杉並区障害者雇用支援事業団	13	190	47.5%	250	62.5%	560	62.2%	360	72.0%	390	78.0%	1,750	64.8%
	14	260	65.0%	260	65.0%	680	75.6%	300	60.0%	360	72.0%	1,860	68.9%
(財)杉並区スポーツ振興財団	13	350	87.5%	310	77.5%	670	74.4%	370	74.0%	350	70.0%	2,050	75.9%
	14	340	85.0%	340	85.0%	740	82.2%	360	72.0%	380	76.0%	2,160	80.0%
(社福)杉並区社会福祉協議会	13	260	65.0%	280	70.0%	800	88.9%	360	72.0%	400	80.0%	2,100	77.8%
	14	300	75.0%	300	75.0%	800	88.9%	380	76.0%	400	80.0%	2,180	80.7%
(社団)杉並区シルバー人材センター	13	360	90.0%	360	90.0%	800	88.9%	460	92.0%	440	88.0%	2,420	89.6%
	14	320	80.0%	360	90.0%	800	88.9%	460	92.0%	420	84.0%	2,360	87.4%
(NPO)すぎなみ環境ネットワーク	13	60	15.0%	220	55.0%	410	45.6%	400	80.0%	410	82.0%	1,500	55.6%
	14	240	60.0%	280	70.0%	660	73.3%	360	72.0%	380	76.0%	1,920	71.1%
杉並区文化・交流協会	13	370	92.5%	380	95.0%	755	83.9%	370	74.0%	430	86.0%	2,305	85.4%
	14	380	95.0%	340	85.0%	760	84.4%	340	68.0%	400	80.0%	2,220	82.2%
平均	13	275	68.8%	310.625	77.7%	688.75	76.5%	386.875	77.4%	401.875	80.4%	2,063.125	76.4%
	14	305	76.3%	320	80.0%	745	82.8%	370	74.0%	392.5	78.5%	2,132.5	79.0%

4 定量指標

分野	指標	算定式	単位	年度	(財)杉並区勤労者福祉協会	(財)杉並区さんあい公社	(財)杉並区障害者雇用支援事業団	(財)杉並区スポーツ振興財団	(社福)杉並区社会福祉協議会	(社団)杉並区シルバー人材センター	(NPO)すぎなみ環境ネットワーク	杉並区文化・交流協会	平均	参考
計画性	1 事業費の対計画比率	全事業の事業費(決算額) ÷ 当初予算事業費額 × 100	%	13 79.8 14 89.2	82.9 85.8	98.9 93.8	93.7 92.3	100.0 93.9	101.2 101.5	89.8 94.3	96.7 98.4	92.9 93.7		
	2 経常収支	経常収入(総収入) - 経常支出(総支出)	千円	13 11,646 14 8,742	35,080 46,626	-1,068 649	-2,620 15,482	4,008 1,545	3,766 22,624	2,574 8,808	3,720 0	7,138 13,060	通常黒字が望ましい	
	3 経常収支比率	経常収入 ÷ 経常支出 × 100	%	13 105.4 14 103.7	105.3 108.1	99.5 100.3	99.8 101.5	100.5 100.2	100.4 102.5	104.1 112.9	104.6 100.0	102.4 103.6	通常100%以上が望ましい	
	4 事業収入合計の伸長率	当該年度の事業収入 ÷ 前年度の事業収入 × 100	%	13 111.6 14 119.6	93.0 89.6	103.4 82.6	138.9 94.6	98.8 104.9	96.8 103.9	104.3 114.9	101.8 167.1	106.1 109.7	通常増加が望ましい	
	5 経常収入の伸長率	当該年度の経常収入 ÷ 前年度の経常収入 × 100	%	13 109.9 14 108.2	96.2 90.5	100.0 94.1	117.8 96.0	101.6 101.1	102.8 102.7	101.9 118.5	101.8 114.7	104.0 103.2	通常増加が望ましい	
	6 事業費比率	全事業の事業費 ÷ 経常支出 × 100	%	13 80.8 14 81.4	75.7 82.8	94.0 93.5	90.6 91.3	65.2 62.8	85.9 87.5	65.3 59.8	76.7 79.1	79.3 79.8	通常増加が望ましい	
	7 管理費比率	管理費 ÷ 経常支出 × 100	%	13 19.2 14 18.6	24.3 17.2	6.0 6.5	9.4 8.7	34.8 37.2	14.1 12.5	34.7 40.2	23.3 20.9	20.7 20.2	通常減少が望ましい	
自立性	8 補助金収入依存度	補助金収入 ÷ 総収入合計 × 100	%	13 44.4 14 36.3	29.1 31.0	48.3 52.1	39.3 40.1	16.5 13.4	20.3 19.3	72.0 71.6	67.6 52.9	42.2 39.6	通常減少が望ましい	
	9 収益事業比率	収益事業の事業費 ÷ 全事業の事業費 × 100	%	13 - 14 -	19.7 19.9	- -	- -	- -	- -	29.7 30.9	83.6 85.3	44.3 45.4		
	10 区委託事業依存度	区委託事業費 ÷ 全事業の事業費 × 100 (補助金は含まず)	%	13 - 14 -	3.7 3.6	7.5 7.3	43.5 41.7	71.7 77.8	53.0 50.7	- -	- -	35.9 36.2		
	11 正味財産構成比率	正味財産 ÷ (負債+正味財産) × 100	%	13 96.8 14 95.0	75.3 78.6	97.4 97.3	79.5 78.9	75.9 73.0	33.3 41.3	53.6 78.2	47.8 41.5	69.9 73.0	通常増加が望ましい	
健全性	12 基本財産運用収入率	基本財産運用収入額 ÷ 基本財産額 × 100	%	13 1.3 14 1.6	1.5 1.4	0.6 1.0	1.0 1.1	0.1 0.1	- -	- -	- -	0.9 1.0	通常増加が望ましい	
	13 経常支出人件費比率	総人件費 ÷ 経常支出 × 100	%	13 32.6 14 24.7	35.9 37.9	36.6 39.9	35.4 33.1	55.3 50.1	19.2 18.4	30.1 27.4	14.1 14.6	32.4 30.8	通常減少が望ましい	
	14 常勤役員比率	常勤役員数 ÷ 総職員数(非常勤役員を除く) × 100	%	13 9.1 14 10.0	3.3 3.4	4.8 4.8	0.7 0.8	- -	1.6 1.7	12.5 12.5	7.7 7.7	5.7 5.8	通常減少が望ましい	
	15 常勤役員人件費比率	常勤役員人件費 ÷ 総人件費 × 100	%	13 7.7 14 8.8	6.3 6.7	8.6 8.4	3.9 1.7	- -	5.0 4.6	17.7 17.8	- -	8.2 8.0	通常減少が望ましい	
効率性	16 管理費比率の削減率	(1 - 当該年度の管理費比率 ÷ 前年度の管理費比率) × 100	%	13 2.0 14 3.1	-42.9 29.2	1.6 -8.3	13.8 7.4	24.9 -6.9	-17.5 11.3	-8.1 -15.9	-10.4 10.3	-4.6 3.8	通常増加が望ましい	
	17 資産回転率(回)	総収入 ÷ 資産	回	13 0.5 14 0.6	1.0 0.9	0.4 0.4	1.6 1.5	1.4 1.5	7.3 6.1	4.1 3.5	4.7 8.6	2.6 2.9	通常1回以上が望ましい	
	18 職員1人あたり事業収入	事業収入 ÷ 総職員数(非常勤役員を除く)	千円	13 11,047 14 14,529	13,440 12,458	4,299 3,551	4,595 4,611	5,070 4,742	20,849 22,299	1,506 1,731	1,858 3,106	7,833 8,378	通常増加が望ましい	
経済性	19 資産剰余率	剰余金(当期正味財産増加額) ÷ 資産 × 100	%	13 3.0 14 2.5	1.5 1.5	-0.2 0.1	-0.4 2.0	1.1 -8.1	6.4 14.4	16.1 40.2	17.7 -33.3	5.6 2.4	通常増加が望ましい	
	20 損益分岐点	固定費 ÷ (1 - (変動費 ÷ 総収入))	千円	13 198,232 14 220,117	621,083 526,153	208,737 193,797	1,082,258 1,020,939	790,487 806,782	895,508 863,176	60,615 63,538	69,799 96,082	490,840 473,823		
	21 損益分岐点比率	損益分岐点 ÷ 総収入 × 100	%	13 86.9 14 89.3	90.0 84.3	100.7 99.5	100.2 98.5	98.6 99.5	97.2 91.2	93.3 82.6	83.4 100.0	93.8 93.1	通常90%未満が望ましい	

金額は、千円未満を切り捨てる。%及び回については、小数点以下第2位を四捨五入する。